

# 権利擁護と 意思決定支援

どんなに重い認知症や障害のある人にも本人の意思は存在し、その意思を尊重することが求められます。世界は今、パラダイム転換を始めています。日本の成年後見制度の課題と今求められる権利擁護、意思決定支援について、学生、院生、福祉従事者の皆さん向けに基礎から事例まで学びます。（企画内容は裏面参照）

社会貢献型研究センターとして設立された日本福祉大学権利擁護研究センターの初回の事業講座として実施します。ご参加ください。

定員：100名

第一線の研究者と実践者が意思決定支援の理論と実践を語ります

## 権利擁護と支援（アドボカシー）

佐藤彰一（國學院大學教授）

## 本人意思のアセスメント

田中千枝子（日本福祉大学教授）

## 意思決定支援のプロセス

上田晴男（全国権利擁護支援ネット事務局長）

## 事例提供

知多地域成年後見センター 今井友乃

尾張東部成年後見センター 住田敦子

### 日時

2016年2月20日（土）・2月27日（土）10時～16時

### 場所

日本福祉大学名古屋キャンパス北館8階

### 受講料

2日間10,000円（1日のみ5,000円）

### 講師

日本福祉大学と全国権利擁護支援ネットワークの多彩な講師陣（裏面）

主催

日本福祉大学権利擁護研究センター

共催 全国権利擁護支援ネットワーク

名古屋市中区千代田5-22-35 名古屋キャンパス北館

Tel 052-242-3075



# プログラム

日程	講義名	講師
1日目 2/20 (土)	10:00～10:10	オリエンテーション 事務局
	10:10～11:00	権利擁護と支援（アトホカシー） 佐藤彰一（國學院大學教授）
	11:10～12:00	意思決定支援の基礎 佐藤彰一（同上）
	13:00～13:50	事例1 『人生』 発表：今井友乃（知多地域成年後見センター） 解説 田中千枝子（日本福祉大学教授）
	14:00～14:50	本人意思のアセスメント 田中千枝子（日本福祉大学教授）
	15:00～15:50	支援目標と支援者の役割 田中千枝子（同上）
2日目 2/27 (土)	10:10～11:00	意思決定支援のプロセス1 上田晴男（全国権利擁護支援ネット事務局長）
	11:10～12:00	意思決定支援のプロセス2 上田晴男（同上）
	13:00～13:50	事例2 『生命』 発表 住田敦子（尾張東部成年後見センター） 解説 田中千枝子（日本福祉大学教授）
	14:00～14:50	最善と社会的価値 田中千枝子（日本福祉大学教授）
	15:00～15:50	LIFEの3層構造と意思決定支援 ～事例評価とまとめ～ 田中千枝子（同上）

## 申し込み方法

以下の参加申込書に必要事項を記入の上、FAXでお申し込みください。または、日本福祉大学ホームページの「イベント情報」の“権利擁護研究センターリカレント講座案内記事”からWebエントリーができます。また、メール(recurrent\_entry@ml.n-fukushi.ac.jp 宛)でのお申し込みも受け付けます。

### 日本福祉大学権利擁護研究センターリカレント講座 参加申込書 (FAX) : 052-242-3076

(フリガナ) 参加者氏名		参加希望日 (両日または1日)	<input type="checkbox"/> 【1日目】2/20(土) <input type="checkbox"/> 【2日目】2/27(土)
所属・職種	<所属・勤務先>	<職種>	
ご連絡先	〒 TEL: E-Mail: @		
	FAX:		

※お預かりする個人情報は、適正な管理のもとで取扱います。また、日本福祉大学より地域福祉に関する研究会、イベント等のご案内をさせていただく場合がございます。ご了承ください。

## 会場



日本福祉大学名古屋キャンパス北館8階  
〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田5-22-35  
※会場に駐車場はございません。  
公共交通機関をご利用ください。